

★ おおだて 市議会だより

113号

平成 26 年 8 月 1 日



平成 26 年 6 月定例会 (会期：6 月 3 日～6 月 19 日)

大相撲尾車部屋ふるさと合宿
(スパーク比内)
平成 26 年 6 月 11 日

- 主な議案等の審査結果 (6 月定例会) …… P. 2
- 一般質問 …… P. 4
- 平成 25 年度政務活動費の使い道 …… P. 9
- 全国市議会議長会表彰 …… P. 10

主な議案等の審査結果

6 月定例会（会期：6 月 3 日～6 月19日）

内訳：専決処分の報告 4 件、報告 9 件、専決処分の承認 3 件、条例案 1 件、単行案 2 件、
 予算案 5 件、議案の訂正 1 件、人事案 3 件、請願 1 件、陳情 1 件、意見書案 2 件、
 継続審査中の請願 3 件・陳情 6 件 計41件

主 な 案 件 ・ 内 容	結 果												
○ 大館市水防協議会条例の一部改正 4 月から新設された「危機管理課」が水防協議会を所管することとなったため、条例の中の該当する部分を改正したものです。	原案可決												
○ 高機能型消防指令装置整備工事の請負契約の締結について 消防署の機能を充実させるため、新しい高機能消防指令装置が契約金額 4 億176 万円で設置・整備されます。市が契約を締結しようとする金額が 1 億5, 000 万円以上の場合は、事前に議会の議決が必要となります。	原案可決												
○ 議案の訂正※ 平成26年度大館市一般会計補正予算(第 1 号)案の内容の一部(雪沢小学校長木公民館分館化事業費)について、当局より訂正の申し出があったため、それを承認しました。	承 認												
○ 平成26年度大館市一般会計補正予算（第 1 号） <table> <tr> <td>・ 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金</td><td>6, 000万円</td></tr> <tr> <td>・ 保育所緊急整備事業費補助金</td><td>3 億8, 848万円</td></tr> <tr> <td>・ 認定こども園緊急整備事業費補助金</td><td>1 億8, 397万7, 000円</td></tr> <tr> <td>・ 釈迦内工業団地整備事業費（開発行為等）</td><td>1, 620万円</td></tr> <tr> <td>・ 本道端流雪溝揚水ポンプ更新事業費</td><td>1, 675万1, 000円</td></tr> <tr> <td>・ 北陽中学校スクールバス購入費</td><td>1, 526万7, 000円</td></tr> </table> ほか ※ 議案の訂正により、雪沢小学校長木公民館分館化事業費3, 721万3, 000円が削除されました。その結果、本会議において起立採決となったものです。	・ 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	6, 000万円	・ 保育所緊急整備事業費補助金	3 億8, 848万円	・ 認定こども園緊急整備事業費補助金	1 億8, 397万7, 000円	・ 釈迦内工業団地整備事業費（開発行為等）	1, 620万円	・ 本道端流雪溝揚水ポンプ更新事業費	1, 675万1, 000円	・ 北陽中学校スクールバス購入費	1, 526万7, 000円	賛成多数により 原案可決 （賛成23 反対 4）
・ 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金	6, 000万円												
・ 保育所緊急整備事業費補助金	3 億8, 848万円												
・ 認定こども園緊急整備事業費補助金	1 億8, 397万7, 000円												
・ 釈迦内工業団地整備事業費（開発行為等）	1, 620万円												
・ 本道端流雪溝揚水ポンプ更新事業費	1, 675万1, 000円												
・ 北陽中学校スクールバス購入費	1, 526万7, 000円												
○ 平成26年度大館市都市計画事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決												
○ 平成26年度大館市財産区特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決												
○ 平成26年度大館市病院事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決												
○ 平成26年度大館市一般会計補正予算（第 2 号） はしご付消防自動車分解整備（オーバーホール）修繕料	4, 536万円 原案可決												

請願・陳情

6 月定例会に提出されたもの

請願	○ 少人数学級推進と義務教育費の国庫負担2分の1復元を求めることについて	採 択
陳情	○ 手話言語法（仮称）制定に関して	採 択

継続審査となっていたもの

請願	○ 放射性セシウムを含む焼却灰の受け入れ再開への反対について ○ TPP交渉に関して（2件）	継続審査
陳情	○ 教育費無償化の前進について ○ 原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律改正を求めることについて ○ 雇用の安定を求めることについて ○ 特定秘密保護法の廃止を求めることについて（2件） ○ 地方自治体の臨時・非常勤職員の処遇改善と雇用安定のための法改正を求めることについて	継続審査

— 意見書の提出 —

○ 少人数学級推進などの定数改善と義務教育費国庫負担2分の1の復元を求める意見書

《提出先》内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、内閣官房長官

○ 手話言語法（仮称）の制定を求める意見書

《提出先》内閣総理大臣

たじら ひとし
田村 齊議員(新生クラブ)



高齢者施策について

〔問〕 介護・医療・生活支援・介護予防の充実を図る地域包括ケアシステムの取り組みは。

〔市長〕 昨年10月から、6カ所の地域包括支援センターごとに地域ケア会議を開催し、個別事例ごとに課題解決を図っている。在宅の療養介護では今年10月に、大館市在宅医療・介護連携推進協議会を設置する予定。団塊の世代が75歳以上となる2025年に向け、地域包括ケアシステムの構築について検討しており、第6期介護保険事業計画の重点施策に位置づけ取り組んでまいりたい。

建設業の従事者及び技術者不足について

〔問〕 建設業の従事者や技術者の不足が問題になっているようだが、公共事業は本市の経済

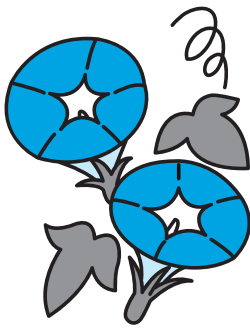
対策にとって必要であり、影響を及ぼすおそれがある。その対策は。

〔市長〕 資格取得支援事業として、国家資格等の取得に要した経費の一部を補助する新たな制度を創設する。本定例会に係予算案を提出した。

中小河川の改修について

〔問〕 田代地区外川原集落を流れる木越川は降雨のたびに流砂が堆積し、河床が高くなり田畑に影響を及ぼしている。その解消について検討を。

〔市長〕 木越川は川幅が3メートルから4メートルと狭く、土砂の堆積により河床が高く なっている箇所もある。豪雨で被災した護岸の復旧は終えているものの、土砂の掘削は現地を確認した上で、緊急性の高い箇所から順次実施してまいりたい。



たけだ すすむ
武田 晋議員(平成会)

向町住宅の計画変更

〔問〕 3住宅建設事業全体の増額見込み額2億3,600万円は昨年12月に予想でき、説明可能であったのでは。

〔市長〕 昨年1月から11月までの「建設物価建築費指数」平均上昇値が1カ月当たり0・42だったのに対し、昨年11月から今年までは1・12と特に上昇している。昨年12月の段階で予見できず、十分な説明に至らなかったことをおわびする。

〔問〕 全会一致で議決した案件を住民要望から変更せざるを得なくなり、議会を混乱させ事業費を膨張させた市長は、みずからの責任をどう決着させるのか。

〔市長〕 事業の推移に対する責任については非常に重く受けけておる。今後、向町住宅計画変更に伴う計画変更議案を



9月定例会へ提出する予定であり、その時期に減給等についても提案させていただきたいと考えている。

旧正札竹村本館棟の解体

〔問〕 昨年、本館棟の解体を求めたのに対し、市長は「現時点では解体すべきと考える。今後の財政状況も見きわめ検討したい」と述べている。1年経過した現時点での解体見込み時期をいつごろと考えているのか。

〔市長〕 昨年3月から運用開始した公共施設解体撤去基金積立額は、26年度末見込みで1億5,000万円となっており、優先度の高いものから順次着手したいと考えている。解体には多額の費用が必要となり、補助が見込める事業を模索するとともに今後の基金積み立ての状況などを勘案し、なるべく早期に解体したいと考えている。

斎場の建てかえ見通し

〔問〕 築35年経過した斎場を、建てかえを見据えた長期計画を立て、基金積立等も考慮に入れながら検討すべき。

〔市長〕 老朽化が進んでおり、あと10年前後で建てかえが必要になると考えている。求められる施設的能力・規模・機能など

基本的事項を情報収集し、利用者要望も考慮に入れ、建てかえに向けた検討を進めたい。

小学校運動クラブのスポ少化

〔問〕 4月からスポ少化が完全実施された。数々の問題が生じる中、現状をどのように捉え、かつ今後どのように展開させていくのか。

〔教育長〕 最大の課題は指導者の確保と資質の向上。スポ少本部・スポーツ団体・行政のネットワークを構築し、研修会などを通じながら資質向上を図っていく。





〔市長〕 栃木県那須塩原市が12台設置した。大規模災害時に

無線LANと非常食
装備つきの自動販売機
設置について

〔市長〕 協力事業所に対する
減税は、長野県と静岡県で実施
している。県単位での検討が必要
と考え、今後、他の市町村に
働きかけてまいりたい。

〔市長〕 大館市の消防団員の出
動手当が低過ぎるのではないか。
〔市長〕 活動時間や内容に応
じた金額にするなど、見直しを
図っていく必要がある。

消防団の処遇改善
について

斉藤 則幸議員(公明党)

市民を守る有効な手段の一つ。
企業が取り組む社会貢献活動と
の連携について情報収集を強化
したい。

教育行政について

〔市長〕 本市の「中1ギャップ」
と小中一貫教育について、教育
長の考えは。

〔教育長〕 全国学力トップの
秋田県においても課題となつて
いる「中1ギャップ」であるが、
本市においては、さほど障害と
なっていない。

移動式赤ちゃんの
駅について

〔市長〕 移動式赤ちゃんの駅を
導入し、町内会に無料で貸し出
してほしい。

〔市長〕 導入済みの他県の自
治体に確認したところ、屋外で
のイベントに無料で貸し出し、
赤ちゃんを連れて参加するイベ
ント等に大いに利用されている。
早期実現に向け、検討したい。

スーパーに期日前
投票所の設置を

〔市長〕 投票率を上げるため、
いとくショッピングセンターな
どのスーパーに期日前投票所を
設置できないか。
〔市長〕 (株)伊徳と市選挙管理
委員会が改めて協議・検討する

予定。大型店への期日前投票所
の設置により、市民の利便性が
増し、投票率の向上につながる
と思われる。

佐々木 公司議員(いづき21)



世界禁煙デー
について

〔市長〕 世界禁煙デーの禁煙週
間における市の取り組みや、禁
煙と分煙対策の取り組みは。ま
た、喫煙によるがんリスクの啓
発は十分なされているのか。

〔市長〕 世界禁煙デーと禁煙
週間のポスター掲示、市全職員
への周知、小・中学校への啓発。
また、市立病院、保健センター、
小・中学校、保育園は敷地内全
面禁煙を実施。喫煙場所には仕
切りを設け完全分煙を実施。が
んリスクについては、特に妊婦
への母子手帳交付時の知識普及、
小・中学校では喫煙・飲酒等の
害に関する授業を実施。「第2

次健康おおだて」でも、たばこ
の害や受動喫煙防止に取り組み
中である。

〔市長〕 新庁舎での基本的な考
え方は。

〔市長〕 健康増進法の趣旨を
踏まえ、敷地内禁煙や建物内禁
煙のルールづくりや市民や各団
体などの意見を聞き、一定の方
向性を検討したい。

認知症対応について

〔市長〕 認知症に関する市の実
態と行方不明防止対応は。

〔市長〕 25年度高齢者実態調
査では概数2,613人。行方
不明防止については、家族だけ
ではなく地域や介護事業所など
全体による見守りが重要。認知
症サポーターの育成を図り、見
守りに努める。また、地域包括
支援センターでも地域ケア会議
などで連携を深めたい。

〔市長〕 認知症の早期発見・診
断・対応を進めるためには。

〔市長〕 認知症の気づきが早
期発見につながることから、気
づきチェックリストの事例を検
証しながら早期発見の取り組み
につなげたい。

道路補修工事
について

〔市長〕 市道の維持修繕は後手
に回っていないか。また、道路
補修箇所評価基準はあるのか。

〔市長〕 市では道路パトロー
ルや市内を13区域に分けた路面
補修や欠損部の確認と補修を実
施。24年度から交付金事業で幹
線道路調査を実施。ひび割れや
平坦性などを基準に評価し、年
次計画に反映させている。

長期気象予報と
その対応は

〔市長〕 エルニーニョ現象が5
年ぶりに発生すると見られるが、
その対応は。

〔市長〕 自然災害のみならず、
あらゆる災害に対する危機管理
体制の強化を図り、迅速な情報
伝達と的確な対応に努める。

人口減対策について

〔市長〕 人口減対策の取り組み
は。

〔市長〕 庁内プロジェクトを
早期に立ち上げ、将来的に人口
増加に転じさせるよう長期的な
視点から検討したい。

佐藤 健一議員(いづき21)



豪雨災害の復旧

について

〔問〕 宅地・市道等の復旧状況を詳細に報告願いたい。

〔市長〕 道路及び河川災害復旧工事は95カ所で国の査定を受け、25年度中に53カ所の発注を終えている。うち52カ所を26年度に繰り越して工事を進め、現在9カ所が完成しているほか、工事中の43カ所の進捗率は40%となっている。未発注の42カ所については、8月ごろの発注と年度内完成を目指している。これらのうち、特に被害の大きかった田代地域は36カ所で国の査定を受け、25年度中に19カ所を発注したうえで26年度に繰り越し、現在5カ所が完成している。工事中の14カ所の進捗率は30%で、残る17カ所は今後発注予定である。県営の急傾斜地崩壊対策事業は大館地域3カ所、田代地域の山田地区1カ所の計4カ

所で区域指定に向けて測量・調査が進められている。また、人家5戸未満の地域を対象とした局所がけ崩れ対策事業は、大館地域4カ所、田代地域2カ所で調査・測量を終え、8月末の工事着手と年内完成を目指している。宅地等防災対策工事費助成金を活用した復旧工事は、大館地域は66件で2,046万5,000円、比内地域は3件で105万円、田代地域は25件で716万2,000円である。

〔問〕 農地・農業用施設の大災害・小規模災害工事の進捗状況は。

〔市長〕 国の災害査定済みの農地135カ所、農業用施設158カ所は、5月末まで農地71カ所、農業用施設122カ所、計193カ所を52件にまとめ発注済みである。うち12件が完成し、査定箇所数で農地10カ所、農業用施設29カ所が復旧した。工事完了前の箇所も含み仮復旧工事等により、被災した水田面積131ヘクタールの約8割に当たる104ヘクタールで水稻の作付が可能になった。今後、農地61カ所、農業用施設32カ所は25件程度にまとめて発注する計画である。山田地区「杉の沢」の被災箇所も、市道山田美杉線の復旧にあわせ発注する。小規模災害復旧支援事業は1,002カ所、2億973万円の申請

があり、5月30日現在517カ所で完了し、9,027万円を交付している。今年度中には全ての農地・農業用施設の復旧を終えるよう努めてまいりたい。

〔問〕 河川と水路の境をどう判断するのか。

〔市長〕 河川区域は、区域図を作成しながら管理しており、農業用施設と河川区域の境界の確認は、農林課と土木課の職員立ち会いで行っている。

佐藤 芳忠議員(無所属)



市病の紹介状制度開始後の年6万8千人の患者減と年7億5千万円の市費の投入について

〔問〕 政府は市町村が運営する公立病院等の赤字削減策へ具体的な対応を求めました。

平成24年度、当市の病院は、

4億8千万円の赤字決算でした。しかし、市からの繰出金という名の補助がなければ、赤字額は13億4千万円だったのです。

市負担分の繰出金は5年間で37億6千万円、年平均で7億5千万円です。つまり、市立病院の赤字を補填するために、毎年7億5千万円もの市費が投入されているのです。

病院は収益確保や経費節減に努めるとしていますが、収益確保の根幹である外来患者数は、紹介状制度開始前は年平均32万7千人でしたが、開始後は年平均27万1千人と、5万6千人も減っています。また入院患者数も、開始後は1万2千人も減っています。このように患者数が減少したのは、市立病院が「紹介・逆紹介を積極的に行うことで適正な患者数を確保する」という目標をたてて、意図的に患者数を減らしてきたからです。

つまり、紹介状を持参しない患者は診察しないようにすることで新患を減らし、治りかけた患者は個人医院へ回すことで外来患者を減らしてきたのです。

紹介状はあくまでも原則であり、紹介状がなくても医師は診察しなくてはならないと法で定められているのに、紹介状を持つてこない多くの患者を個人医院へ回したり、どうしても診察してほしいという患者を長時間

待たせたりしたため、患者数が激減したのです。

民間病院で患者を増やすために努力している時に、市立病院は患者を拒否し、自ら収益を減らしてきたのです。そのため、平成20年度に紹介状制度を開始してから、年平均で6万8千人、21年度から25年度までで34万人も患者が減ったのです。病院経営の根幹である患者数がこれほど減少し、どうして収益が確保できるでしょうか。また、経費は節減すらされていない状況にあります。市立病院が赤字から脱却するためには、紹介状制度を止めて患者を増やし、経費を削減しなくてはなりません。

紹介状制度開始後5年間で減少した34万人分の医業収益と施設維持管理費の節減額。また、26年度からの、患者を更に減らすような計画で、30年度までに黒字に転換できるのか伺います。

〔管理者〕 年6万8千人の減少で約7億6千万円【34万人分では38億円の医業収益減】です。21年度から25年度までで約6百万円の節減となっております。最終年度である30年度には、9百万円の純損失にまで赤字を縮減していく計画としています。



相馬エミ子議員(新生クラブ)

小畑市長の

政治姿勢について

〔問〕 小畑市政を振り返って、これまでの総括を。

〔市長〕 6期目の所信表明で示したマニフェスト78項目132事業については、このうち131事業に着手し、一定の成果を出すことができたものと考えている。また、3年間で23社28工場、200億円を超える民間投資が行われ、200人の雇用創出ができたところである。今後も産業政策の強化、大館駅前の再生、人口減少と少子化対策に力を注いでまいりたい。

〔市長〕 次期市長選については、マニフェストの実現に全力を傾注している最中で、将来の極端な人口減少が言われる中、地域社会の不安を取り除くため、残された任期を全うしたい。

大館商工会議所等
からの要望書の
取り扱い

〔問〕 庁舎建てかえ事業に関する大館商工会議所等からの要望書は、建設場所について基本構想案の再考を求める内容であり、しかもJR大館駅前周辺への建設などを提言しているが、この取り扱いについての市長の考えは。

〔市長〕 経済界からの意見として重く受けとめている。一方、構想案の議会への提示と今後、市民からの意見公募(パブリックコメント)の結果などを含めて、各方面からの要望が想定される。それらを集約し、基本構想に組み入れるものがあれば、議会に相談して進めたい。

集团的自衛権
について

〔問〕 集团的自衛権の行使を容認する解釈変更を行わないことを求める意見書の提出について、市長の見解を。

〔市長〕 現段階では国の議論を見きわめないと方向性は判断できない。市民の安全が脅かされる事態が想定される場合は、市長会や他の自治体と連携して声を上げてまいりたいと考えている。

改善される介護保険
制度等について

〔問〕 改善される介護保険制度と認知症対策について。

〔市長〕 介護施設の整備が進む一方で、介護職員の不足が懸念されており、本年度から研修費の一部を助成する。また、家族介護は現在約3,600人が在宅サービスを利用しており、今後もニーズを把握し、負担軽減に努める。認知症については、早期発見・早期治療が重要。本人の意思が尊重され適切なサービスが受けられるようにしたい。

千葉 倉男議員(平成会)



空き家の実態把握と
対策について

〔問〕 空き家件数及び空き家率は、現段階ではどのようになっているのか。また、対応はどうするのか。

〔市長〕 本市は3万2,800戸に対して4,600戸、14.2%となっており、所有者の高齢化や管理人の不在、解体費用の問題などで空き家はさらに増加しているものと推測される。本年度は、老朽危険家屋対策と空き家バンク制度への登録を推進するため、空き家調査を実施したい。

児童の交通安全対策と
学校の危機管理の
実施について

〔問〕 学校に通う小学生の登下校時における交通安全対策についての現況は。また、学校の危機管理の現状は。

〔教育長〕 年度初めの4月に、全ての小学校で交通安全教室を行っており、登下校時には、職員・保護者・地区交通安全協会・子ども守り隊など、学校・家庭・地域が一体となった登下校指導を行っている。また、小・中学校では、全ての学校で危機管理マニュアルを作成しており、あわせて、不審者対応の避難訓練を毎年実施し、いざというときに適切な行動がとれるように指導している。

保育士不足と
保育行政の
取り組みについて

〔問〕 子供は国の宝であり、ふるさと大館の宝でもある。ま

ちづくりは、人づくりとも言われるように就学前児童の保育行政の充実のため、正規保育士を計画的に採用すべきと考えるが。

〔市長〕 認定こども園の整備に伴い、約40人の保育士が必要となる見込みから、今後は官民一体となって正職員保育士の増加に努める。

〔問〕 自治体が市民に災害情報を迅速に伝えることは非常に重要であるが、大館市民のどれくらいの方にメールが届くのか。また、これまで何回発令され、どのような情報であったのか。エリアメールの運用に当たり問題点と将来の課題については。

〔市長〕 7割以上の市民に緊急速報メールが届くものと推測している。活用実績としては、昨年8月9日豪雨時には、被害状況の把握に追われたことから市民に対し情報を発信できなかったことを教訓に、同年9月16日の台風第18号災害時には「避難勧告」及び「通行止め情報」を3回にわたり発信した。また、大館市緊急時情報一斉配信メールは、現在約2,900人の登録があり、今後も利用拡大に向け周知してまいりたい。

笹島 愛子議員(日本共産党)



東北6県市町村長
「九条の会連合」結
成。そのアピールにつ
いて市長の見解を

〔問〕 アピールでは「私たち市町村長の究極の使命は、住民の命と暮らしを守ることです。住民を殺す戦争は絶対に反対です。《中略》断固として我が街の住民を戦争で殺さないためにこの運動を広げたいと覚悟しています」とある。市長は、どう思うか。

〔市長〕 市民の生命・財産・安全を守ることは、最重要課題であり、市民の安全が脅かされる事態は避けなければならぬ。今回の憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使についても、慎重な対応が必要と考えている。

住宅リフォーム
助成制度の充実で
各業種の応援を

〔問〕 この制度が始まってからの申請件数は、25年度分まで4,228件もあり、地域経済への影響は大きい。今後も県とともに継続すると同時に利用範囲も拡充すべき。

〔市長〕 本市のこの制度の利用率は、県内の市の中で最も高い利用率となっている。来年度以降の事業実施については、県の動向を注視しつつ総合的に判断したい。

矢立小・中学校の給食
は現在の自校式で存続
を

〔問〕 現在、矢立地域では、来年度統合される中学校施設の統合後の活用について、さまざまな意見を出し合っている。今後の校舎活用のためにも、小学校への給食は従来どおり行うべき。

〔教育長〕 矢立給食センターについては、小・中連携を象徴する特殊な施設であったが、来年度の統合で特殊事情がなくなることから、廃止せざるを得ない。

青少年ホームの
トイレを洋式に

〔問〕 施設名称は、青少年ホームだが、平日の利用者は中高年が多い。生き生きと健康的に活動できるようトイレを洋式に改修し、さらに多くの市民に利用してもらいたい。

〔市長〕 この施設は、昨年1年間で約1万6,000人の方々に利用いただいている。老朽化が著しいため、また、利便性の向上を図るためにも、早い時期に実施したい。

虹川 久崇議員(平成会)



人口減少問題
について

〔問〕 人口減少、特に児童生徒の減少は深刻な状況にある。人口減少・若年女性減少問題を政策の中心に置き、スピード感を持って取り組むべきである。

〔市長〕 庁内プロジェクトチ

ームを早期に立ち上げ、人口5万人でもまちづくりを維持できる中長期的な視点と、将来に人口を増加に転じさせるような超長期的な視点から少子化対策を中心に取り組んでまいりたい。

農業問題について

〔問〕 豪雨災害の本工事は、混乱なく実施すべきである。

〔市長〕 応急対策等で仮復旧した農地は、秋の収穫後に混乱なく工事が行われるよう農家と業者の調整を行い、年度内に完成するよう進める。

買い物弱者を支える
取り組みについて

〔問〕 本市の現状と取り組みは。

〔市長〕 推計で6,479人が買い物弱者であり、このうち高齢者は3,272人。昨年7月から高齢者約2,000人を訪問してニーズ調査を実施し、6月末に結果がまとまる予定である。他市の先進事例も参考にしながら、大館市にとって有効な対策を総合的に検討し実施する。

川口字横岩岱の
水害対策について

〔問〕 新真中橋から山田川合流地点まで米代川の堤防が完備

されていない。先頭に立つて取り組むべきである。

〔市長〕 米代川と山田川合流部の既存堤防かさ上げのため、国が本年度に現地測量・調査を行う予定である。あわせて大巻地区周辺の河道掘削の事業化を目指し、現地測量・調査を計画している。たび重なる冠水被害を防ぐため、引き続き関係機関に粘り強く要望するとともに、事業推進を図る。

下川沿駅舎横の
トイレ改修について

〔問〕 現在、公衆トイレの機能を十分に果たしている。老朽化のため改修に取り組んでもらいたい。

〔市長〕 28年度に統合高校が開校すること。また、下川沿公民館の改築や地域を結ぶ文教エリア散策路等で市民の往来やトイレの利用がふえることが予想される。必要なリフォームを行い、地域住民が快適に利用できるように実施したい。



せいむ かつどう ひ つか みち
平成25年度 政務活動費の使い道

○政務活動費ってなに？

大館市議会では、地方自治法に基づき、大館市議会議員政務活動費の交付に関する条例が定められており、議員1人当たり月1万5,000円が交付されています。これは議員報酬ではなく、市議会議員の調査研究のために必要な経費の一部として交付されるものです。なお、残余金があった場合は返還することになっています。

○政務活動費の支出項目について（概略）

- ・調査研究費 議員が研究会・研修会の開催に要する経費。また、研究会・研修会に参加する経費や先進地調査に要する経費など。
- ・資料作成費 議員の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費。
- ・資料購入費 議員の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費。
(下表では、資料作成費と資料購入費を合算し、資料費として掲載しています。)
- ・広報広聴費 議員が住民からの要望・意見を吸収するための会議等に要する経費や議会活動や市の政策について住民に報告し、PRするために要する経費など。
- ・人件費 議員の行う調査研究活動を補助する職員を雇用する経費。
- ・その他の経費 上記以外の経費で議員の行う調査研究活動に必要な経費。

平成25年度政務活動費収支報告（平成25年4月～平成26年3月）

(単位：円)

議員氏名	収 入	支 出						支 出 合 計	市への 返還額
		調 査 研究費	資料費	広 報 広聴費	要 請 陳情活動費	人件費	その他 経 費		
小棚木 政 之	180,000	93,100	39,140					132,240	47,760
武 田 晋	180,000	93,100	8,760	44,998				146,858	33,142
佐 藤 照 雄	180,000	93,100	9,740	94,430				197,270	0
小 畑 淳	180,000	116,160	2,520					118,680	61,320
花 岡 有 一	180,000	189,600						189,600	0
中 村 弘 美	180,000	171,480	18,900					190,380	0
畠 沢 一 郎	180,000	93,100	25,000					118,100	61,900
伊 藤 毅	180,000		10,000	186,000		16,000		212,000	0
藤 原 明	180,000	116,160						116,160	63,840
千 葉 倉 男	180,000	93,100						93,100	86,900
佐 藤 久 勝	180,000	102,580						102,580	77,420
仲 沢 誠 也	180,000	93,100						93,100	86,900
虻 川 久 崇	180,000	93,100	5,808					98,908	81,092
石 田 雅 男	180,000	168,970						168,970	11,030
藤 原 美佐保	180,000	93,100	34,200					127,300	52,700
斉 藤 則 幸	180,000		16,690					16,690	163,310
明 石 宏 康	180,000			248,600				248,600	0
佐 藤 芳 忠	180,000	134,930		43,900			15,500	194,330	0
吉 原 正	180,000		30,600	139,968				170,568	9,432
佐々木 公 司	180,000	98,840	44,110				40,000	182,950	0
佐 藤 健 一	180,000		49,545					49,545	130,455
田 中 耕太郎	180,000			184,996				184,996	0
富 樫 孝	180,000	63,420	25,987				82,890	172,297	7,703
田 村 齊	180,000		54,148	28,413			1,300	83,861	96,139
菅 大 輔	180,000		75,300	168,750				244,050	0
笹 島 愛 子	180,000	136,052	16,335	83,232	32,700			268,319	0
相 馬 エミ子	180,000		18,402	63,272		15,000		96,674	83,326
高 橋 松 治	180,000		7,800	9,320				17,120	162,880
合 計	5,040,000	2,042,992	492,985	1,295,879	32,700	31,000	139,690	4,035,246	1,317,249

※議席番号順、議員数28人。

全国市議会議長会表彰

6月議会定例会において、在職35年・15年の議員に表彰状が伝達されました。

— 議員在職35年以上 —



畠 沢 一 郎 議員

— 議員在職15年以上 —



千 葉 倉 男 議員



仲 沢 誠 也 議員



明 石 宏 康 議員



吉 原 正 議員



佐々木 公 司 議員

編集後記

集団的自衛権とは何か。農業委員会のあり方をなぜ変えるのか。混合診療とは何か。要支援の人は介護保険から外されるのか。TPPとは一体何か。等々、矢継ぎ早に聞かれると答えるのに窮する。しかし、地方議会は国政との関わりを抜きには語れないので、憲法・法律・制度などに目配りが求められる。それにしても、今、国会から目が離せない。市民の命・暮らしを守るために、地方議員として今こそ頑張らねばと決意を新たにしたところだ。

(笹島愛子記)

市議会を傍聴してみませんか

定例会と臨時会の本会議はどなたでも傍聴できます。

傍聴される場合は、市役所東側(裁判所側)3階の議場入口で受付簿に住所・氏名等をご記入のうえ、係員の指示に従って議場へお入りください。

なお、団体での傍聴をご希望の場合は、傍聴席の数に限りがありますので、あらかじめ議会事務局にご連絡ください。

☎43-7108(直通)